

科目名	クリエイションテクニック&デザインⅢ-A	整理番号	
学科	トップクリエイター学科	期	通年
コース	トップクリエイターコース		昼間
学年	3年	授業形態	講義 20% 実習 80%
時間数	112	作成者	宮田 共子

【科目の到達目標】

想像力と表現力を伸ばし、クリエイションを具現化する過程の中で作品制作のための縫製技術を修得する。

【科目の概要】

A(意匠)

特に感覚的な表現に特化した制作行う。

クリエイションを具現化する過程の中で作品制作のための縫製技術を学び、修得する。

【授業計画】

90分/コマ

	前期	後期	
1,2	プレタ作品	31,32	上田学園コレクション作品
3,4	↓	33,34	↓
5,6	↓	35,36	↓
7,8	↓	37,38	↓
9,10	↓	39,40	↓
11,12	↓	41,42	↓
13,14	↓	43,44	↓
15,16	パリコレ展作品	45,46	↓
17,18	↓	47,48	↓
19,20	↓	49,50	↓
21,22	↓	51,52	↓
23,24	↓	53,54	↓
25,26	↓	55,56	↓
27,28	↓		
29,30	↓		

【成績評価方法】

課題作品 10点の評価60 %、 期末試験 30% 授業態度 10 %

【教科書・参考書】

上田安子『縫い方全書』服飾手帖社 改訂版

『スカート、ブラウス、ワンピース、ジャケット、テーラリングテクニック』上田安子服飾専門学校 最新版

【教材・教具】

縫製用具、実寸製図用具・トワール・シルクピン・メジャー・筆記用具・裁断はさみ等

科目名	クリエイションテクニック&デザインⅢ-B	整理番号	
学科	トップクリエイター学科	期	前期
コース	トップクリエイターコース		昼間
学年	3年	授業形態	講義 20% 実習80%
時間数	60	作成者	宮田 共子

【科目の到達目標】

想像力と表現力を伸ばし、クリエイションを具現化する過程の中で作品制作のための縫製技術を修得する。

【科目の概要】

B(構造)

PARISコレ展示会にて世界のバイヤーに向けて、商談用展示会サンプルを作成する。

デザイン、工業用パターン作成、工場出しまで行い、生産プロセスと仕様を学ぶ。

【授業計画】

90分/コマ	前期
1,2	PARIS企画
3,4	↓
5,6	↓
7,8	↓
9,10	↓
11,12	↓
13,14	↓
15,16	↓
17,18	↓
19,20	↓
21,22	↓
23,24	↓
25,26	↓
27,28	↓
29,30	↓

【成績評価方法】

課題作品 10点の評価60 %、 期末試験 30% 授業態度 10 %

【教科書・参考書】

上田安子『縫い方全書』服飾手帖社 改訂版

『スカート、ブラウス、ワンピース、ジャケット、テーラリングテクニック』上田安子服飾専門学校 最新版

【教材・教具】

縫製用具、実寸製図用具・トワール・シルクピン・メジャー・筆記用具・裁断はさみ等

科目名	クリエイションテクニック&デザインⅢ-C	整理番号	
学科	トップクリエイター学科	期	後期
コース	トップクリエイターコース		昼間
学年	3年	授業形態	講義 20% 実習 80%
時間数	52	作成者	宮田 共子

【科目の到達目標】

想像力と表現力を伸ばし、クリエイションを具現化する過程の中で作品制作のための縫製技術を修得する。

【科目の概要】

C(技術)

オートクチュール技法によるジャケットを仕立てる過程で、高度な縫製技術を学ぶ。

【授業計画】

90分/コマ

後期

12	創作クチュール
34	↓
56	↓
78	↓
910	↓
11.12	↓
13.14	↓
15.16	↓
17.18	↓
19.2	↓
21.22	↓
23.24	↓
25.26	↓

【成績評価方法】

課課題作品10点の評価60 %、 期末試験 30% 授業態度 10 %

【教科書・参考書】

上田安子『縫い方全書』服飾手帖社 改訂版

『スカート、ブラウス、ワンピース、ジャケット、テーラリングテクニック』上田安子服飾専門学校 最新版

【教材・教具】

縫製用具、実寸製図用具・トワール・シルクピン・メジャー・筆記用具・裁断はさみ等

科目名	クリエイションテクニック&デザインⅢ-D	整理番号	
学科	トップクリエイター学科	期	後期
コース	トップクリエイターコース		昼間
学年	3年	授業形態	講義 20% 実習 80%
時間数	26	作成者	宮田 共子

【科目の到達目標】

想像力と表現力を伸ばし、クリエイションを具現化する過程の中で作品制作のための縫製技術を修得する。

【科目の概要】

D(意匠)新しい発想のクリエイション
新しい発想方法によるクリエイションを行う。

【授業計画】

90分/コマ

後期

1	新しい発想のクリエイション
2	↓
3	↓
4	↓
5	↓
6	↓
7	↓
8	↓
9	↓
10	↓
11	↓
12	↓
13	↓

【成績評価方法】

課題作品 10点の評価60 %、 期末試験 30% 授業態度 10 %

【教科書・参考書】

上田安子『縫い方全書』服飾手帖社 改訂版
『スカート、ブラウス、ワンピース、ジャケット、テーラリングテクニック』上田安子服飾専門学校 最新版

【教材・教具】

縫製用具、実寸製図用具・トワール・シルクピン・メジャー・筆記用具・裁断はさみ等

科目名	パターンメイキングⅢ		
学科	トップクリエイター学科	期	通年
コース	トップクリエイターコース		昼間
学年	3年	授業形態	講義 30% 実習 70%
時間数	112	作製者	上田安子パターン担当

【科目の到達目標】

基本パターンの製図からトワールチェックし工業用パターンを作成。各種デザインパターンへ理論的に展開トワールチェック規格サイズの理解。既製のサイズ展開の基本知識を養う

【科目の概要】

基本パターンの製図からトワールチェックし工業用パターンを作成。各種デザインパターンへ理論的に展開トワールチェック後、パターン作成まで。基本のアイテムのサイズ展開の方法を習得する。

【授業計画】

90分/コマ		前期	後期
1.2	●パターンメイキング概論		31.32 ●ラグランスリーブ、きものスリーブ
3.4	●ブラウス		33.34
5.6			35.36
			37.38
7.8	●ジャケットマニピュレーション		
9.1	●襟 ●2枚袖		39.4 ●メンズジャケット
11.12	表地の工業パターン作成		41.42
13.14	表襟・見返しパターン作成		43.44
15.16	裏地・芯地の工業パターン作成		45.46
17.18	●ゴージダーツ		
19.2	●ダブル打ち合わせJK		47.48 ●グレーディング
			49.5
21.22	●レディースアイテム		
23.24	デザインブラウス		51.52 ●パンツ
25.26			53.54
27.28			55
29.3	前期試験		56 後期試験

【成績評価方法】

完成パターン、立体においてのトワールの扱い・ピンの打ち方・デザインの表現力を 課題表評価60% 試験評価30%
 授業研究態度10%
 以上を指導要項の認定基準に基づき総合的に評価する

【教科書・参考書】

相尾純子 グレーディング 実物見本 プリント

【教材・教具】

実寸製図用具・トワール・シルクピン・メジャー・筆記用具・裁断はさみ等

科目名	クリエイションドローイングⅢ	整理番号	
学科	トップクリエイター学科	期	後期
コース	トップクリエイターコース		昼間
学年	3年	授業形態	講義 30% 実習 70%
時間数	26	作成者	田中英子

【科目の達成目標】

1年間終了時にアパレルやコスチューム業界への就職対応のドローイング表現ができる。

【科目の概要】

アパレルやコスチューム業界で絶対必要なデザイン画を描く授業です。授業内容は教科書や配布するプリントを使用し黒板で重要ポイントを説明します。その後、各学生がデザイン画表現を行う。製作するデザイン画は鉛筆描きや着色画材を使用し様々な表現を学ぶ。

【授業計画】

90分/コマ

- 1 全国ファッション画コンクール
- 2 ファッション・クロッキー
- 3 早描き
- 4 アイテム画表現 ボトムス
- 5 アイテム画表現 トップス
- 6 アクセサリー表現 帽子
- 7 アクセサリー表現 靴
- 8 アクセサリー表現 鞆
- 9 トータルコーディネート表現
- 10 加工指図書用のデザイン画表現
- 11 加工指図書用のデザイン画表現
- 12 創作ドローイング
- 13 テスト

【成績評価方法】

提出物評価60% テスト30% 授業態度10%

【教科書・参考書】

【教材・教具】

科目名	クリエイションデザイン論Ⅲ-A	整理番号	
学科	トップクリエイター学科	期	前期
コース	トップクリエイターコース		昼間
学年	3年	授業形態	講義 50% 実習 50%
時間数	30	作成者	藤原博之

【科目の到達目標】

本科目ではリサーチ・デザイン演習を通して自身のブランドコンセプトが設定できる力を養う

【科目の概要】

ブランドを想定したコンセプトの提案とデザイン発想のための講義と演習

【授業計画】

90分/コマ

- 1 クリエイションデザインの概要
- 2 ブランドシミュレーション①
- 3 ブランドシミュレーション①
- 4 ブランドシミュレーション②
- 5 ブランドシミュレーション②
- 6 ブランドシミュレーション③
- 7 ブランドシミュレーション③
- 8 ブランドシミュレーション④
- 9 ブランドシミュレーション④
- 10 ブランドシミュレーション⑤
- 11 ブランドシミュレーション⑤
- 12 ブランドシミュレーション⑥
- 13 ブランドシミュレーション⑥
- 14 上田学園コレクションデザイン
- 15 テスト

【成績評価方法】

提出物評価60% テスト30% 授業態度10%

【教科書・参考書】

『QUOTATION』株式会社MATOI PUBLISHING
高村是州『スタイリングブック』株式会社グラフィック社 2008年

【教材・教具】

筆記用具、ノート、ケント紙、のり、ハサミ、着彩道具
モニター、PC、パワーポイント

科目名	クリエイションデザイン論Ⅲ-B	整理番号	
学科	トップクリエイター学科	期	前期
コース	トップクリエイターコース		昼間
学年	3年	授業形態	講義 50% 実習 50%
時間数	30	作成者	山本廣道

【科目の到達目標】

ファッション業界で独立し自身のブランドを立ち上げることのできる人材を育成する。一過性でなく長期に渡りブレない自身のテーマコンセプトを立案できるよう課題を設定し、服以外にもアート、カルチャー、音楽、映像、映画、建築などの事例を紹介する講義を行い、各テーマに即したデザイン画を提出。またプレゼン形式による発表も試み、今後の就職活動に対応させる。

【科目の概要】

時代の空気間と共に、トレンドやアイテムは変化する。ここでの演習は時代のキーワードとも言うべきテーマを各自が研究し、現時点での普遍的なデザインに落とし込むことを科目の概要とする

【授業計画】

90分/コマ

- 1 アプローチ・サンプリング・ポストモダン
- 2 LGBTQ・ダイバーシティ・ジェンダーレス
- 3 サステナビリティ・トランスペアレント
- 4 リサーチ①:60-70年代の日本ファッション黄金時代
- 5 //
- 6 リサーチ②:民族衣装とジャポニスム
- 7 //
- 8 リサーチ③:企業コンプライアンス問題
- 9 //
- 10 リサーチ④:単一ユニットとハードコンセプト
- 11 //
- 12 リサーチ⑤:廃棄ロス問題
- 13 //
- 14 プレゼンテーション
- 15 テスト

【成績評価方法】

課題評価点60%、期末試験30%、平常点10%を100点満点で評価する。

【教科書・参考書】

高村是州『スタイリング・ブック』グラフィック社、文化出版局『ファッション辞典』

【教材・教具】

筆記用具、のり、はさみ、A4判ノート、コピックスマルチライナー、コピックスケッチ、ガッシュ着彩の用意

科目名	クリエイションデザイン論Ⅲ-C	整理番号	
学科	トップクリエイター学科	期	前期
コース	トップクリエイターコース		昼間
学年	3年	授業形態	講義 60% 実習 40%
時間数	30	作成者	大槻剛

【科目の到達目標】

クリエイティブデザインを考えるときに、衣服の変遷、アイテムの構造、アート、時代性を知ることは必須である。本科目ではこれらについての知識を修得し、「自分で調べ、考え、まとめる」ことをとおしてクリエイティブデザインを制作するための基礎を養成することを目標とする。

【科目の概要】

独創的なクリエイションやデザインとビジネスラインとの連携について理解を深めるための講義と演習

【授業計画】

90分/コマ

- 1 パリコレクション企画
- 2 パリコレクション企画
- 3 パリコレクション企画
- 4 パリコレクション企画
- 5 パリコレクション企画
- 6 パリコレクション企画
- 7 パリコレクション企画
- 8 パリコレクション企画
- 9 パリコレクション企画
- 10 パリコレクション企画
- 11 パリコレクション企画
- 12 パリコレクション企画
- 13 パリコレクション企画
- 14 パリコレクション企画
- 15 パリコレクション企画

【成績評価方法】

提出物評価60% テスト30% 授業態度10%

【教科書・参考書】

高村是州『スタイリング・ブック』グラフィック社、文化出版局『ファッション辞典』

【教材・教具】

筆記用具、のり、はさみ、A4判ノート、コピックマルチライナー、コピックスケッチ、ガッシュ着彩の用意

科目名	ドレーピング	整理番号	
学科	トップクリエイター学科	期	後期
コース	トップクリエイターコース		昼間
学年	3年	授業形態	講義 20% 実習 80 %
時間数	52	作成者	上田安子パターン担当

【科目の到達目標】

各種デザインのディテールやシルエットを立体で表現するドレーピングの技術を習得。
服のフォルムに対しての感性を高める。

【科目の概要】

立体製図(ドレーピング)技術を習得することで、スピード感や、新しい素材や難しいデザインに対応出来るスキルを獲得する。
ボディを使用した立体的裁断によりデザインを創作しながらパターンを作る技術、およびこれを平面パターンにする方法を学ぶ。

【授業計画】

90分/コマ

- | | |
|-------|------------------|
| 1.2 | ●ビスチェ |
| 3.4 | |
| 5.6 | ●タイトスカート |
| 7.8 | ●フリル・ギャザー・カスケード |
| 9.1 | ●テーラードカラー |
| 11.12 | ●ギャザーブラウス |
| 13.14 | |
| 15.16 | ●カウルネック |
| 17.18 | ●ツイストのブラウス |
| 19.2 | |
| 21.22 | |
| 23.24 | ●バックフリルのドレープスカート |
| 25.26 | 試験 |

【成績評価方法】

課題の評価60%
期末試験の評価30%
授業態度の評価10%

【教科書・参考書】

オリジナルプリント

【教材・教具】

トワール、シルクピン、黒綿テープ、ボディーテープ、肩パッド、はさみ、メンディングテープ、カッター、製図道具、模造紙、製図用シャープペンシル

科目名	縫製工学	整理番号	
学科	トップクリエイター学科	期	前期
コース	トップクリエイターコース		昼間
学年	3年	授業形態	講義 80% 小テスト 20%
時間数	30	作成者	相馬成男

【科目の到達目標】

アパレル製品の企画・設計、工業生産（縫製・プレス）、出荷に至る各工程では、デザイナー、マーチャンダイザー、パタンナー、縫製担当者、生産管理者、品質管理者など多くの専門技術者・技能者が携わっており、それぞれの業務の基礎知識と技術、もの作りに対する考え方が理解できる人材育成を目指し、社会へ出て自分を取り巻く関係者と円滑に意思疎通が図れることができることを目標とする。

【科目の概要】

専門学校では注文服（オートクチュール）作りを主体に履修するが、社会へ出ると既製服（プレタポルテ）が主流であり、工業生産的もの作りの道理、実務工程の知識を修得し、自分を取り巻く関係者と円滑に意思疎通が図れる技術者を養成するため、アパレル業・縫製加工業の役割、繊維製品の品質に関わる法律、JIS衣料サイズ、表素材・副資材の品質管理、工業パターン設計方法、縫製加工、生産工程管理・品質管理と原価計算を修得する。

【授業計画90分/コマ】

- 第1週 ・縫製工学とは ・アパレル業と縫製加工業（Ⅰ）
- 第2週 ・アパレル業と縫製加工業（Ⅱ） ・衣服の品質に関わる法律（Ⅰ）
- 第3週 ・衣服の品質に関わる法律（Ⅱ）
- 第4週 ・JIS衣料サイズ
- 第5週 ・衣服の品質（Ⅰ）
- 第6週 ・衣服の品質（Ⅱ） ・原反検査（Ⅰ）
- 第7週 ・原反検査（Ⅱ）
- 第8週 ・副資材と付属品・・・芯地、接着芯地
- 第9週 ・副資材と付属品・・・裏地、縫い糸、ボタン、ファスナー、中入れ綿
- 第10週 ・工業用パターンと縫製仕様書 ・グレーディング
- 第11週 ・縫製準備工程
- 第12週 ・縫い目形式、工業用ミシン・縫合、工業用ミシン針
- 第13週 ・アイロン ・プレス
- 第14週 ・縫製工程の管理・・・生産システム、縫製工程表
- 第15週 ・縫製工程の管理・・・品質管理、原価計算

【成績評価方法】

- ・平常点（出席率、授業態度）・・・10%
- ・理解力（毎回の小テスト）・・・50%
- ・理解力（期末試験）・・・40%

【教科書・参考書】

- ・『縫製工学』齋藤景一郎著 2版 上田学園服飾手帖社2015年3月1日発行

【教材・教具】

- ・教科書（適宜配布資料）
- ・筆記具

科目名	コンピュータ演習 III-A	整理番号	
学科	トップクリエイター学科	期	前期
コース	トップクリエイターコース		昼間
学年	3年	授業形態	講義 20% 実習 80%
時間数	30	作成者	於保 可那子

【科目の到達目標】

Illustrator・Photoshopの技術向上と、就職に向けてのポートフォリオづくり、またはその技術を就職にアピールする。

【科目の概要】

自身のデザインワークの豊かさ、製作の選択肢を増やすために技術を習得する。

【授業計画】

前期

90分/コマ	
1	illustrator 応用・ペンツール教科 主にハンガーイラスト
2	
3	
4	
5	
6	マガジンデザイン
7	
8	
9	
10	
11	デザインワーク
12	
13	
14	
15	まとめ

【成績評価方法】

提出課題(的確さ、完成度)70% 授業への取り組み態度30%
以上を指導要項の認定要項に基づいて総合的に評価する

【教科書・参考書】

『ファッションビジネス[I]』財日本ファッション教育振興協会刊 H21年改訂版
『フォトショップ&イラストレータ活用術』李廣魯・鄭貞子 著 織研新聞社刊 2007年第1版

コンピュータ演習 * アパレルCAD *

【教材・教具】

教材:プリントやPDF等で配布 準備物:筆記用具 USB
アドビ社イラストレータ、フォトショップ Googleクラウドサービス 東レクレアコンポII (PatternMagic)

科目名	コンピュータ演習 III-B	整理番号	
学科	トップクリエイター学科	期	後期
コース	トップクリエイターコース		昼間
学年	3年	授業形態	講義 20% 実習 80%
時間数	26	作成者	安田 圭織

【科目の到達目標】

CAD操作をある程度理解し、パターンメイキングをし、各自のデザインアイデアの道具として利用できる。

【科目の概要】

アパレルCAD(Computer Aided Design)とはコンピュータによる「パターン製作」などを行う機械、あるいはシステムのことを言い、時代に即した「アパレル生産」を極めるためには不可欠なものである。このシステムを理解し、ある程度の操作ができ、各自のアイデアに活用する。

【授業計画】

90分/コマ	後期
1	タイトスカート縫製仕様書(illustrator復習) タイトスカートパターン作成(PatternMagic)
2	〃 製図(表地、裏地) パターンチェック 〃 情報入力、縫代付け、マーキング
3	〃
4	〃
5	フレアヨークスカート(タイトスカートからの展開) 〃 (表地、裏地)
6	〃 工業用パターン 〃 情報入力
7	〃 縫い代付け 〃 マーキング
8	〃
9	〃 ・スカートの柄作り、柄入れ(illustrator) 〃
10	〃
11	ピンタックをポイントにしたトップス 〃 スローパーからのデザイン展開
12	〃 工業パターン作成 マーキング 〃
13	まとめ

【成績評価方法】

提出課題(的確さ、完成度)70% 授業への取り組み態度30%
以上を指導要項の認定要項に基づいて総合的に評価する

【教科書・参考書】

『ファッションビジネス[I]』財日本ファッション教育振興協会刊 H21年改訂版
『フォトショップ&イラストレータ活用術』李廣魯・鄭貞子 著 織研新聞社刊 2007年第1版
コンピュータ演習 * アパレルCAD *

【教材・教具】

教材:プリントやPDF等で配布 準備物:筆記用具 USB
アドビ社イラストレータ、フォトショップ Googleクラウドサービス 東レクレアコンポⅡ (PatternMagic)

科目名	映像実習Ⅲ	整理番号	
学科	トップクリエイター学科	期	前期
コース	トップクリエイターコース		昼間
学年	3年	授業形態	講義 20 % 実習 80 %
時間数	30	作成者	平原 栄治

【科目の到達目標】

映像表現に必要なソフトウェアを学習する。
作品発表のためのホームページを制作し、IT社会に対応するプロモーション技術を習得する。

【科目の概要】

現代のファッションビジネスに対応するため、基本的なソフトウェアの使い方を修得する。
講義を行い教員と同時進行でコンピューターを使用してそれぞれの課題を取り組み、
目的に合わせてソフトウェア選択し、使いこなせる。

【授業計画】

90分/コマ

- 1 授業ガイダンス・写真实習
Google Chrome Adobe Photoshop等
- 2 ホームページ運営実習
Google Chrome Adobe Photoshop等
- 3 ホームページ運営実習
Google Chrome Adobe Photoshop等
- 4 プレタ展動画制作
Google Chrome Adobe Photoshop等
- 5 プレタ展動画制作
Google Chrome Adobe Photoshop等
- 6 プレタ展動画制作
Google Chrome Adobe Photoshop等
- 7 グラフィック・デザイン演習
Adobe Photoshop Adobe Illustrator
- 8 グラフィック・デザイン演習
Adobe Photoshop Adobe Illustrator
- 9 パリコレ制作実習
Powerpoint Adobe Premier 等
- 10 パリコレ制作実習
Powerpoint Adobe Premier 等
- 11 パリコレ制作実習
Adobe Premier Adobe Aftereffect等
- 12 パリコレ制作実習
Adobe Premier Adobe Aftereffect等
- 13 作品プロモーションまとめ
- 14 作品プロモーションまとめ
- 15 テスト

【成績評価方法】

課題点 70%
テスト 20%
平常点(授業態度) 10%
以上を指導要項の認定要項に基づいて総合的に評価する。

【教科書・参考書】

【教材・教具】

パソコン ・USBメモリー ・デジタルカメラ等

科目名	ファッションビジネス論Ⅲ	整理番号	
学科	トップクリエイター学科	期	前期
コース	トップクリエイターコース		昼間
学年	3年	授業形態	講義 80% 実習 20%
時間数	30	作成者	三谷 和也

【科目の到達目標】

ファッションビジネスを深く理解し、繊維業界とどまらず、他業種も含めた全ての国内外の企業に携わっていきけるための知識と教養を身に付ける。

【科目の概要】

ファッションビジネスを業態や職種を通じてその仕事の中身を理解し、なぜそうなのかを考える
 アパレル業界のしくみの本質を理解し、今の時代にあったビジネス感を養う

【授業計画】

90分/コマ

- 1 SDGsを考えた企業の取り組み(スポーツブランド中心)
- 2 物販における残す事、捨てる事。
- 3 日本が世界に誇れるファッションビジネス。
- 4 機能繊維の知識
- 5 在庫管理と発注の変革
- 6 ヴィジュアルの3D化(店舗パースの実習)
- 7 これからの販売促進(インフルエンサー、SNS等)
- 8 上代設定の方法
- 9 クリエーターとしてのブランディング概念
- 10 GDPとは。またファッション販売との比率。(Gross National Product)
- 11 就活に役立つ個人面談。
- 12 株とファンド、M&Aの話
- 13 世界のトップクリエイティブディレクターが考えている事。(経済学者も含む)
- 14 テクノロジーとイノベーション(人類学から検証。ユバルノアハラリ氏)
- 15 テスト
筆記試験

【成績評価方法】

提出物評価60% テスト30% 授業態度10%

【教科書・参考書】

【教材・教具】

科目名	英会話Ⅱ	整理番号	
学科	トップクリエイター学科	期	前期
コース	トップクリエイターコース		昼間
学年	3年	授業形態	講義 50% 実習 50%
時間数	30	作成者	小川 彩美

【科目の到達目標】

簡単な言葉を用いて英語でコミュニケーションをとることに慣れ、臆せず自分の意思を伝える力を鍛えるべく、日常会話をベースにファッション用語や表現法を学び、ビジネスの場で対応できる生きた英語を習得する。

【科目の概要】

日常会話を中心に英語でコミュニケーションをとる。ファッション関連の語句や表現法を学び、ビジネスの場で対応できる会話などを習得する。書き取り、音読、暗誦、ロールプレイを使用する。

90分/コマ

- 1 オリエンテーション・リスニングスキル対策
- 2 基礎文法の復習①
- 3 基礎文法の復習②
- 4 基礎文法の復習③
- 5 接客用英会話
- 6 パリコレ用英会話①
- 7 パリコレ用英会話②
- 8 パリコレ用英会話③
- 9 パリコレ用英会話 ロールプレイング
- 10 プレゼンテーション準備①
- 11 プレゼンテーション準備②
- 12 プレゼンテーション発表
- 13 観光英会話
- 14 パリコレ英会話復習
- 15 期末テスト

【成績評価方法】

ダイアログ、基本構文の暗誦等の表現能力60% 期末筆記テスト30% 授業態度と出席率10%

【教科書・参考書】

「ファッションを学ぶ人のための英語コミュニケーション
Forward Mode: English for Fashion Students(南雲堂)」

【教材・教具】

筆記用具(ノートとペン)

科目名	ニットデザインⅡ-A	整理番号	
学科	トップクリエイター学科	期	前期
コース	トップクリエイターコース		昼間
学年	3年	授業形態	講義 50% 実習 50%
時間数	30	作成者	重本昌利

【科目の到達目標】

ニットの基礎知識を有して、その知識を用いてオリジナルのニット製品を企画する事が出来る
ニットデザイナーの養成を目標とする。

【科目の概要】

現在市場で販売されるアパレル商品の中で、ニット製品の占める比率は大変多い。
また、カットソーとニットのドッキングなど、生地とニット両方の知識を有したデザイナーが必要とされている。
織生地と、ニット生地の違いを比較しながらニットの基礎知識の理解を深めていく。

【授業計画】

180分/コマ

- 1 ニットの基礎復習
- 2 ニットの基礎復習
- 3 パリ企画編地企画
- 4 パリ企画編地企画
- 5 パリ企画編地企画
- 6 パリ企画編地制作
- 7 パリ企画編地制作
- 8 パリ企画編地制作
- 9 パリ企画編地制作
- 10 パリコレ作品縫製
- 11 パリコレ作品縫製
- 12 パリコレ作品縫製
- 13 パリコレ作品縫製
- 14 パリコレ作品縫製
- 15 まとめ

【成績評価方法】

課題評価50% 期末試験40%、平常点10%

【教科書・参考書】

【教材・教具】

A4用紙 縦型A4フラットファイル
SDS-ONE(ニットCAD) SES122-S 8G (コンピューター制御横編み機)

科目名	パリ研修	整理番号	
学科	トップクリエイター学科	授業開講時期	後期
コース	トップクリエイターコース		昼間
学年	3年	授業形態	講義 10% 実習 90%
時間数	60	作成者	宮田 共子

【科目の到達目標】

ファッションの源流であるヨーロッパで研修を行い、ファッションをグローバルな視点から捉えることを目的とする。

【科目概要】

ファッションウィーク中のPARISで研修を行う。パリコレクション公式展示会TRANOIにブランドUCFを出展し、展示会ブースにて海外バイヤーとの商談を実施する。期間中に開催されるパリコレのランウェイショーや展示会、トレードショーの視察、さらにPARIS市内のショップをリサーチし、国際的なファッション感覚を学ぶ。そのほか、PARIS市内の歴史的建造物や美術館、博物館などの見学を行い、文化的価値観や国際感覚を学ぶ。

【授業計画】

180分/コマ

後期

- ・PARISについての事前リサーチ
- ・10泊11日の研修参加
- ・出展
パリコレクション公式展示会TRANOIにブランドUCFを出展し、展示会ブースにて海外バイヤーとの商談を実施
- ・インターンシップ
アンリアルレイジ、ビューティフルピープルのファッションショーのバックヤードスタッフとして現場研修。
- ・トレードショー視察
TRANOI、premiere classで市場動向等の情報収集
- ・PARISファッションウィーク
パリコレのランウェイショーや展示会の視察
- ・美術館、博物館
ヴェルサイユ宮殿、アンヴァリット
- ・ストリートリサーチ
マレ地区、モンマルトル地区、クリニャンクール、ヴァンプ、など
- ・研修参加後のレポートとリサーチプレゼンテーション

【成績評価方法】

- ・授業態度10%
- ・課題作品の仕上がり評価(レポートを100点満点で採点し平均点で評価)60%
- ・理解力(修業テストプレゼン)30% 以上を指導要項の認定要項に基づいて総合的に評価する

【教科書・参考書】

【指定用具・器具】